

第19回 災害対策ワーキンググループ会議 議事録

日時：平成29年12月6日（水）21：15～21：40

場所：前橋市民文化会館 4階会議室

出席：大谷、宮崎、山根、齋藤

欠席：八木原、岸和田

○関東臨床工学技士協議会 災害時情報伝達訓練の報告書について

11月5日（日）に関東臨床工学会の会期中に反省会あり。各都県からの訓練報告があった。次回担当県である東京都が議事録を作成。12月中に県内の全ての透析施設に報告書を配布予定

○第8回関東臨床工学会 ワークショップ（各都県の災害対策の進捗状況の報告）

群馬県は他県と比較して行政との連携や医師会とのつながりなどが希薄で、他県より遅れている印象あり。

○第3回災害対策研究会について

2月1日（木）ロイヤルチェスター前橋

山根が災害訓練の報告を行う予定

○世話人会について

2月8日（木）に県庁の会議室にて会議予定

世話人の4名の医師・技士及び医務課小久保氏の他に、太田記念・松清医師、利根中央・岡部医師、前橋日赤・久保田医師（交渉中）に出席要請

○平成29年度医療懇談会について（平成30年2月18日（日））

群馬県腎臓病患者連絡協議会の清水会長より、標記の懇談会への出席依頼あり。

お題目は「群馬県の透析災害対策について」ということで引き受けた。

当日行ける方は行っていただく。（透析患者さんに配布される「たより」に掲載される）

○その他

来年3月の北関東災害交流会の開催場所について

高崎駅から近い所を仮予約した。会議も可能とのこと。

他県のメンバーへ日程について意見を確認する。